

# S-RED 通信

Society Region Emergence Department

2022年7月8日  
第1号

## S-RED 通信、ついに創刊！

北海道大学は、2015年度より、「少子高齢化先進国としての持続性確保」をテーマに、北海道大学 COI『食と健康の達人』拠点として活動してきました。

この活動をより発展させるため、2021年11月に、北海道大学 COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」（以下、拠点）を形成し、2022年4月に、その運営を担う「社会・地域創発本部（S-RED エスレッド）」が創設されました。

拠点では、私たち一人ひとりが活躍し、他者（ひと）とともに自分らしく幸せに生きる社会の実現をめざすための、様々な取り組みを行っています。

S-RED 通信では、S-RED の活動や COI-NEXT のイベントの情報はもちろん、活動に関わっている教職員、学生サークル、参画・協力機関のご紹介、こころとカラダに関連するニュースなど、盛りだくさんの内容を隔週でお届けします！

## COI-NEXT の ロゴにこめられた思い



MIND の M、BODY の B、前身である COI の master の M を体現。色をグラデーションにすることで、多様性を認め合うイメージを表現しています。

## 代表挨拶



吉野正則  
プロジェクトリーダー

北海道大学  
特任教授

社会・地域創発本部  
本部長

社会・地域創発本部は、この4月から活動を開始しています。大学、自治体、企業、市民が集まり、みなさんと一緒にワイワイガヤガヤしながら、“暮らしたい、働きたい、行きたいまち”をつくっていくことをめざしています。

一人ひとりが、未来に希望をもって自分らしく生きることができる社会、人生100年現役で活躍、食料とエネルギーの100%自給など、2050年からバックキャストした研究開発と社会実装を進めていこうと考えています。

クリエイティブな産業を地域、日本が持つオリジナリティ、文化から創っていく。そのために、まず私たちが変わり、多様性あふれる場、そこから広がる輪をつくっていくためにこの通信を始めたいと思います。みなさんの伝えたいこと、ご意見などを、どしどしお寄せいただき、一緒に輪を広げて行きましょう。

## 私たちが S-RED チームです！

多様なバックグラウンドを持つ、個性的なスタッフが集まる S-RED チーム。一人ひとりが、「他者（ひと）とともに自分らしく幸せに生きる社会」を実現したいという熱い思いをもって、仕事に取り組んでいます。これからも、どうぞよろしくお願ひします！



## 創設～現在までの活動概要

4月	1日	社会・地域創発本部（S-RED）始動
	7日	共創の場 拠点活動報告会
	19日	北海道創発会議
5月	13～14日	げんき発見ドック in 岩見沢
6月	4日	北大祭（寶金総長と吉野 PL の対談）
	15日	共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) 地域共創分野（本格型） サイトビジット
	21日	emmy fes 0.7
	28日	第2回参画機関会議
	29日	マナビフェスタ in 札幌

## ◆ ◆ 注目のニュース ◆ ◆

### フードロス削減アイデアコンテスト



応募締切  
せ・ま・る！

7/20

高校生・高等専門学校を対象にした、プラチナ触媒を活用したフードロス削減のアイデアを募集しています。



### マナビフェスタ 2022 札幌に参加しました。

家事・育児・仕事を頑張る母親を応援するイベント「マナビフェスタ 2022 札幌」が、6/29（水）に開催されました。S-RED チームは（株）ピジョン、YOMEYOMECLUB と共同でブースを出し、来場した母親が日頃感じている、育児に関する要望や負担について、アンケートを行いました。その結果については、次号以降で詳しくお伝えします。



## 今後のイベント（予定）

7月	12日	地域エネルギーによるカーボンニュートラルな食料生産コミュニティの形成拠点 キックオフシンポジウム
8月	2日	慶應大学地域多世代連携フォーラム（鎌倉市）（吉野 PL 登壇）
	23日	第3回参画機関会議
	26日	げんき発見ドック in 岩見沢
9月	1日	幹事機関会議
	2日	げんき発見ドック in 岩見沢
	26日	emmy fes 0.8 in 岩見沢
	27日	emmy fes 0.8 in 東京
10月	25日	第4回参画機関会議
11月	5日	emmy fes 0.9 in 岩見沢